

いわき民報
発行所 いわき民報社
平市田町四八番地電話三八一

炭鑛地整備事業決る

総額實に四千五百四十二萬圓
綜合國土計畫の部たる炭鑛地整備事業の本縣分は左の如くに決定され
たが總額は四千五百四十二萬圓で、石炭鑛地整備の施設、改修、河川の改修
等を實施するもので、市郡下には大きな影響である

農業會從組も要求

本人は一率に本俸の三分分を
農業會從組石城支部
會を開いて検討の末、十六日
臨時總會を開いて決定するこ
ととなった

事務所も設置決定

初代局長には大森益雄氏を
二十三日結成された炭鑛地整備
地方支部では、通過の準備を
期するため事務所を建設する
ことになり、初代事務所局長
には常務委員の大森益雄氏が
決定したが、次長は中野組
御から選出を求めたことにな
つた

事務所も構成強化

青年層を擁護し
炭鑛地整備の若返り法として青
年層の参加が大きい取りあげ
られていた。十九日中野組
青年の参加を求めてこれが一
体だつて協賛の結果、廣
く有力青年層の参加を勵まし
若い力に依つての強力な活動
を開始することには決定した
が、ただ特に青年層なる名稱
は設計上又特別に青年部とい
つた如き取扱いもせず、文協
メンバーの強化ということに
とどめることとした。然し文
協の現在の規約等は去る二十
年末の改訂時までに、二十
日間にわたり年制九歳以上
の家庭へ一俵の割で配給する
ことになり来月十日委員

農協指導講習會

地方事務所では農協の發達
とより新に十二月二日から農
業協同組合が發定するので、
十一月十八日市公會堂で、二十
九日は植田小學校でそれぞれ指
導講習會を開催するが一般入
も講習を受けたいといふと

小名漁業會新役員

會長は理事就任後に選任する
小名漁業會の役員改選
自轉車もリヤカーにも自動車
は二十四日午後一時から事務
所と同様に反射尾燈を取付け
なければならぬこととなる
ので希望者に対してはこれが
購入を奨励することとした。
希望者は至急財政課まで申込
まれた。価格は自轉車用
十五円、リヤカー用二十八
円である

精工舎の時計

常盤屋時計店
平一(電話三三九)
走轉で漸く總改修を條件に
辭任役員の復職を望んで、
に基いたものである
◎理事 三代廣勝、小野武
雄、比佐政雄、小野増次郎
高橋次郎、馬山正次、小
野右衛門、御代雄太郎
◎監事 立花勇、高橋忠治
本田豊太郎

市で反射尾燈

市では目下議會に提案されて
いる交通取締法が通過すると
市では目下議會に提案されて
いる交通取締法が通過すると
市では目下議會に提案されて
いる交通取締法が通過すると

井上産業自動車整備工場
井上富久
平市大町36 TEL7-19
小兒科 三井醫院
三井五郎

